

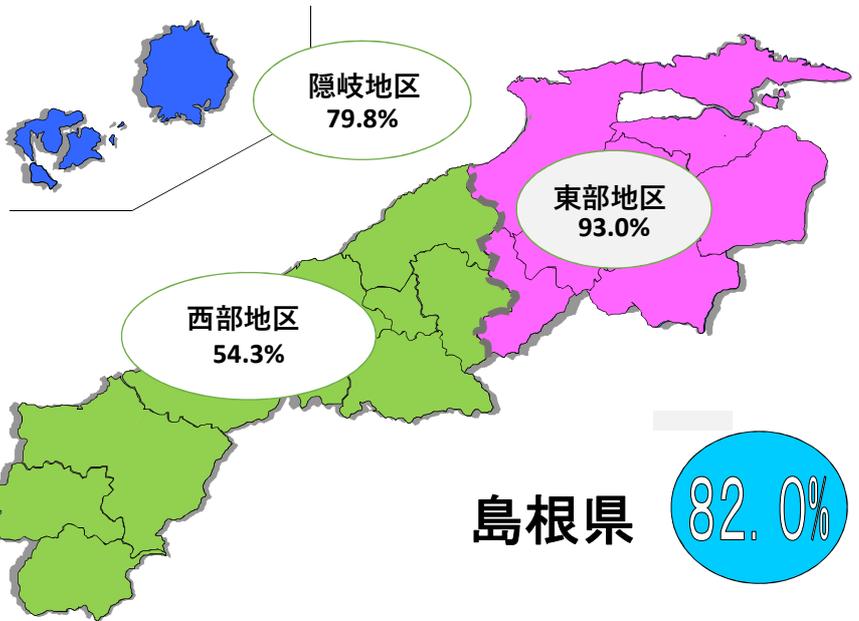
島根県汚水処理施設整備構想の目標と実績

■ 汚水処理施設別普及率 R2年度末現在

構想の位置付けと策定の趣旨

本構想は、市町村がそれぞれの汚水処理施設の有する特性、経済性等を総合的に勘案し、社会情勢の変化等に応じた効率的かつ適正な整備、運営管理を選定した上で、都道府県が市町村と連携して作成するものであり、適正に汚水処理施設整備事業を実施するための基本構想です。

なお、本構想の計画期間は、令和元年度～令和8年度(2019年度～2026年度)とします。



【 R2末島根県汚水処理別(農集分)普及率集計 】

	行政人口	処理人口	県内汚水処理普及率	
			普及率	地域別
松江	237401	229493	96.7%	東部
雲南	53621	48896	91.2%	
出雲	174708	154970	88.7%	
大田	51515	32370	62.8%	西部
浜田	74982	37527	50.0%	
益田	58296	30479	52.3%	
隠岐	19248	15361	79.8%	
計	669771	549096	82.0%	島根県

令和2年度までの事業実施状況 各事業における整備率推移(公表数値)

		平成30年度末		令和2年度末現在		最終年度目標	
		処理人口(人)	普及率	処理人口(人)	普及率	処理人口(人)	普及率
集合処理	公共下水道	334,838	49.1%	338,823	50.6%	472,440	64.9%
	農業集落排水施設	85,535	12.5%	81,752	12.2%	111,923	15.4%
	漁業集落排水施設	14,778	2.2%	14,183	2.1%	19,644	2.7%
	コミュニティ・プラント等	4,875	0.7%	4,765	0.7%	3,350	0.5%
	小計	440,026	64.5%	439,523	65.6%	607,357	83.5%
個別処理	浄化槽	77,565	11.4%	78,358	11.7%	99,713	13.7%
	その他	32,399	4.7%	31,215	4.7%	20,723	2.8%
	合計	549,990	80.6%	549,096	82.0%	727,793	100%
	行政人口	682,237	—	669,771	—	727,793	—
	汚水処理人口普及率		80.6%		82.0%		100%

※汚水処理人口普及率(%)=汚水処理施設を利用できる人口/行政人口×100
 ※コミュニティ・プラント等とは、コミュニティ・プラント、簡易排水、小規模排水です。
 ※普及率は端数調整のため、合計が合わない場合があります。

■ 第5次構想策定の趣旨

島根県では生活環境の改善や水環境の保全を図るため、これまで4回にわたり市町村と一体になって汚水処理施設の長期的な整備方針を策定してきました。第4次構想では平成30年度を目標に、【快適な生活環境】などの5つの視点を掲げて整備を推進し、県全体の汚水処理人口普及率は、目標の8割を概ね達成することができる見込みです。しかし、全国と比較すると島根県は未だに整備が遅れており、整備手法の見直しなどによる効率的な汚水処理施設整備を進めていく必要があります。また集合処理施設への接続率の低迷、人口減少に伴う厳しい経営環境、執行体制の脆弱化、施設の老朽化など、汚水処理が直面する新たな課題もあります。今回の構想は、汚水処理人口普及率の向上に加えて、新たな課題への対応も勘案して、島根県の汚水処理施設の整備方針を定めるものです。

島根県生活排水処理ビジョン ～第5次構想～5つの視点

